

副校長先生  
インタビューも!



大田区立おなづか小学校  
PTA広報委員会

# がまのほ

No.236



## もくじ

- 運動会
- 1年生 遠足～池上本門寺～
- 5年生 伊豆高原移動教室
- 4年生 社会科見学
- 6年生 社会科見学
- おなづか夏祭り
- 副校長先生インタビュー







令和5年5月27日(土)

# 運動会



## 全校児童そろって 四年ぶりの開催

晴れ渡る空の下、四年ぶりとなる全校児童そろっての運動会が開催されました！

今年のスローガンは【さいごまで 力を合わせて 楽しもう】です。

今年度は来賓の方々や保護者の皆様、他学年に見守られ、たくさんの声援を浴びながら開催することが出来ました。

「応援合戦」から始まり、全校児童による「大玉送り」、各学年代表者による「学年リレー」。学年を通して赤組白組それぞれが一致団結し競い合う姿に、ハラハラドキドキしながら声援を送りました。

各学年による表現運動と短きより走。たくさんの声援に見守られ一生懸命に頑張っている姿がとても輝かしかったです。

今年度は他学年の演技を目の前で見ることができ、高学年への憧れや低学年の競技の懐かしさなど、児童一人一人にとって、とても思い出に残る運動会となったのではないのでしょうか。

少しずつですが本来の形で行事開催が出来るようになってきました。

おなづか小の児童たちが一生懸命に頑張る姿に心が打たれました。







ご指導いただいた先生方、準備にご協力いただきました  
保護者のみなさま、ありがとうございました。



## 1年生



### サチアレ!

1組は青、2組は赤、3組は黄色（金色）のポンポンを持って可愛らしく踊る姿が印象的でした。

## 2年生



### おなづか八木節

去年の可愛らしさから一転、格好よく八木節を踊る2年生の姿に成長を感じました。

## 3年生



### PANORAMAJETinおなづか

旗を持った両手を真っ直ぐ伸ばして、元気いっぱい笑顔いっぱい踊りることができました。

## 4年生



### エイサー〜80人の祈り〜

たいこの「ドオン」とした音とともに、息のぴったり合った演技を披露してくれました。

## 5年生



### おなづか南中ソーラン2023

個々が好きな漢字を背に、ロック調ソーラン節の音楽にのせて複雑でハイスピードな振り付けをこなしました。

## 6年生



### ファンファーレ〜8739 6年生

終始笑顔をやさしくなく、揃ったダンスと組体操を見せてくれました。最上級生ならではの演技でした。



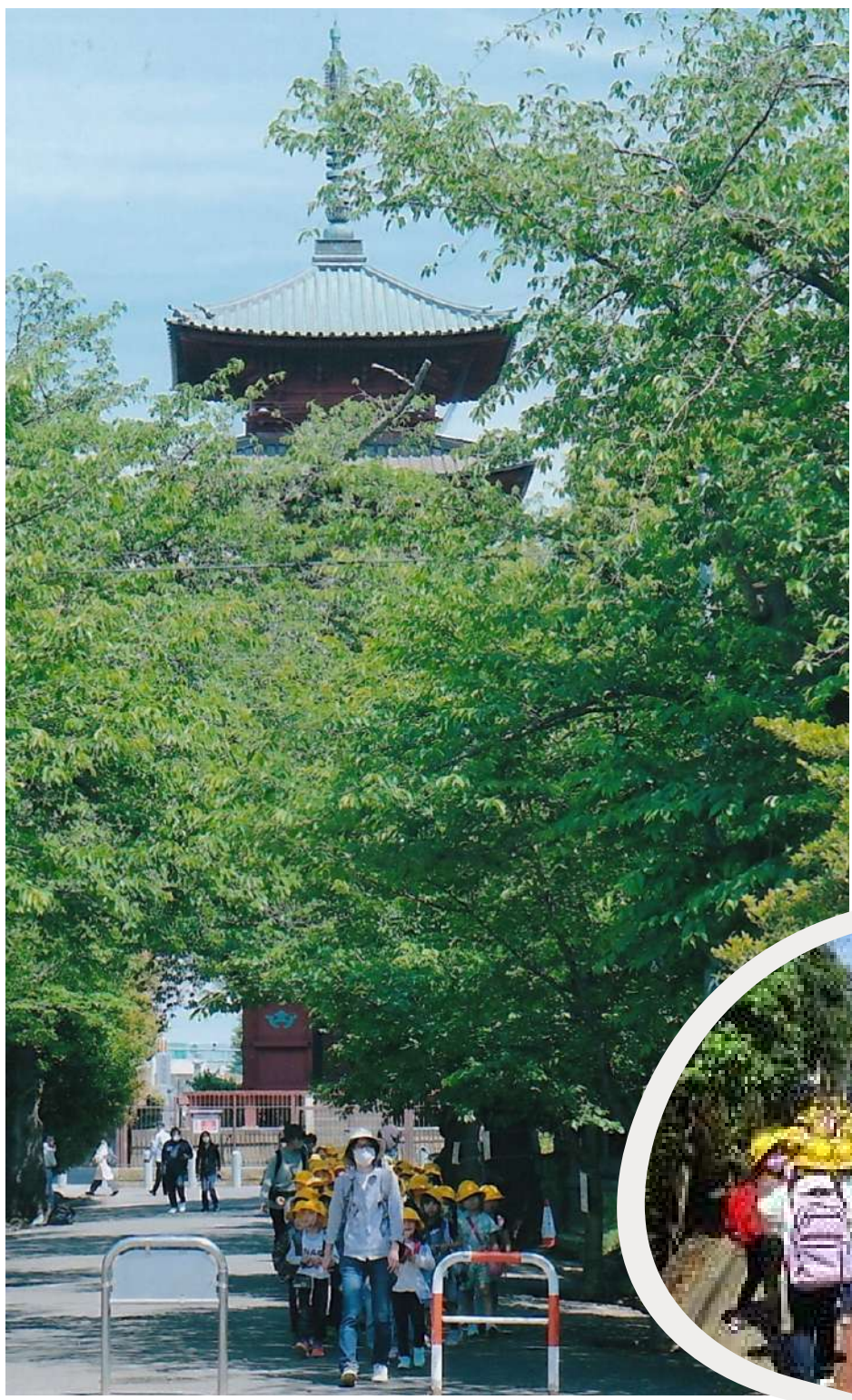
令和5年  
5月9日(火)

# 1年生 遠足~池上本門寺~

はじめての遠足に  
胸ふくらませ

入学してから一か月が経った五月九日。晴れ渡る空の下、清々しい風を感じながら、本門寺公園まで遠足に行きました。

一年生の遠足のめあては「ルールやマナーを守って過ごす」「友だちと仲良く過ごす」の二つ。出発までは嬉しさが隠せずはしゃいでいた子どもたちも、公園に行くまでの道ではしっかりと整列して歩き、公園では順番を決めて遊具を使用するなど、お約束をしっかりと守れたようです。



本門寺公園の中では、自然に囲まれながら探索・遊具遊び・集団ゲームなどで遊びました。笑顔いっぱいに過ごせたようです。待ちに待ったお弁当も、友だちと一緒に食べる美味しさ倍増！二つ目のめあてももちろん達成できたようです。入学したばかりの子どもたち。今回の遠足では友だちとの仲が深まるとともに、一つお兄さんお姉さんの仲間入りが出来ました。楽しく過ごせてよかったですね。

令和5年  
5月10日(水)  
~11日(木)

# 5年生 伊豆高原移動教室

一泊二日の学びで  
友情深まる

当日は天候にもめぐまれ、子どもたちは大きなかばんを持ってドキドキワクワクしながら登校しました。

一日目は「いがいが根ハイキング」現地のご案内の方の話を聞きながらハイキングをしました。伊豆高原の成り立ちや生き物について学ぶことができました。体いっぱい自然を感じながらハイキングを楽しみました。

「伊豆高原学園」に到着し、みんなドキドキの大浴場へ入りました。とても大きいお風呂に入って、ジュースを飲んだのが幸せでした。

夕食後は体育館でキヤンドルフアイヤやゲームをしたり、みんなマイマイムを踊ったりして、楽しく過ごしました。

二日目は気持ちのよい朝の空気の中、みんな体操をして体を起こしました。二日間お世話になった宿の方々にお礼をして、「大室山」へ向かいました。大室山はリフトに乗り頂上へ行きました。二人乗りリフトから見る景色がとてもきれいでした。「伊豆シャボテン公園」ではたくさん動物たちとふれあう事ができました。エサやりなど初めての体験もできました。

一泊二日でしたが、ふだんはできない体験をしたり、友だちと二日間協力したりして生活する中で、たくさん事を学ぶことができました。子どもたちにとって、とてもよい経験のできた移動教室になりました。





令和5年  
6月23日(金)

# 4年生 社会科見学

## 生活に必要なことを目で見て学ぶ

大田清掃工場と水の科学館へ行きました。ごみの処理の仕方や水が手元に届くまでの仕組みを学習しました。清掃工場では、運ばれてきた大量のゴミを巨大クレーンが焼却炉へ運ぶところを見ることができました。教科書で見て知っていたことでも、実際に見るととても迫力がありました。

水の科学館には、水についてのクイズコーナーや遊び場、水が手元に届くまでの動画鑑賞などがありました。



館内を子どもたちが自由に参観しそれぞれ興味があるところをじっくり見ることができました。

社会科見学を通して、子どもたちは「清掃工場は意外と臭くなかったよ。」「ごみを焼却炉に運ぶクレーンがとても大きかった。」「水で遊べるコーナーが一番楽しかった。」「など、様々なことに気付きました。驚きと楽しさいっぱい社会科見学でした。

令和5年  
6月29日(木)

# 6年生 社会科見学

## 未来を担う子どもたちは何を思うか

六年生は六月二十九日(木)に国会議事堂と日本科学未来館へ社会科見学に行ってきました。

八時過ぎに学校を出発し、バスに乗車し、まずは国会議事堂前を見学しました。授業で学習した場所を実際に見ることができ、興奮していました。

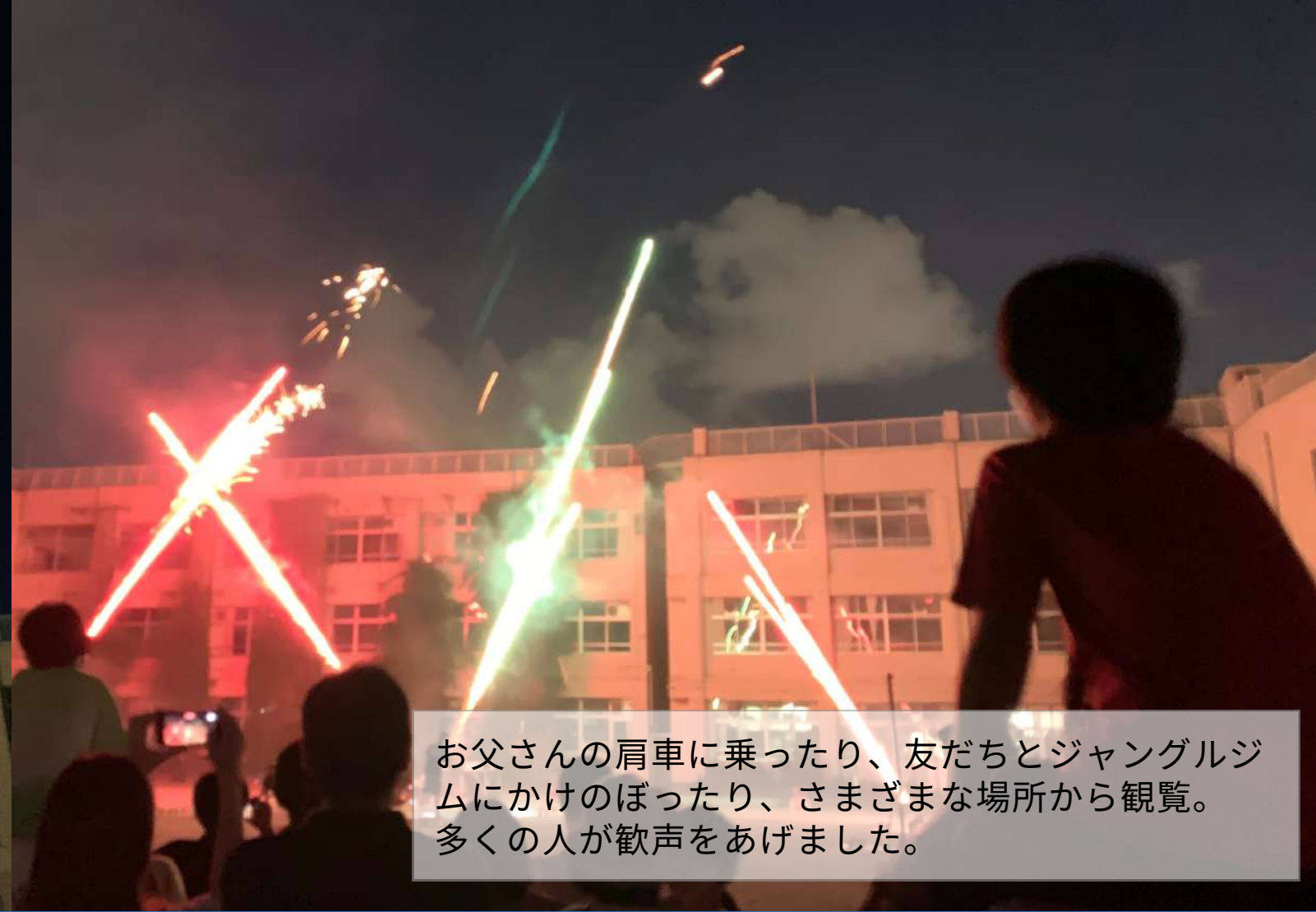
その後、暑かったのでバスの中で弁当を食べ、日本科学未来館へ向かいました。

日本科学未来館では、様々な実験や体験をし、科学の面白さを知りました。

これから未来を担っていく子どもたちが、最先端の科学技術に触れ、日本の政治の中心である国会議事堂を実際に見学することで目を輝かせていました。





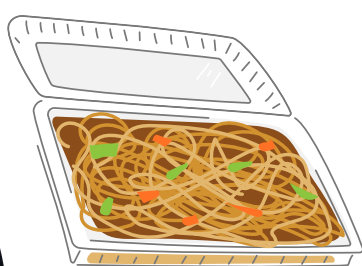


お父さんの肩車に乗ったり、友だちとジャングルジムにかけのぼったり、さまざまな場所から観覧。多くの人が歓声をあげました。

令和5年8月26日(土)

# おなづか夏祭り

はいどうぞ！おとさないでねー



校庭のはしからはしまで、人・人・人！



ヨーヨーたくさんつりたいYO!



ふふふ...うでがなる...



いそげ、いそげー！



こわいな、こわいなー



てててててて



わったー！ゲットだぜー！

えーい！はいえー！



めざせ、パーフェクト！



四年ぶりの開催で、大盛況！

夏休み前から模擬店のチケットを配布されて、この日を楽しみに待っていた子どもたち。

校庭ではヨーヨーつり、フリスビー、缶バッチづくりなどの遊びのコーナーから、焼きそば、かき氷、フルーツフルトなどの食べ物のコーナーまでたくさんさんの模擬店が並びました。

サポートルームではお化け屋敷も。こちらも多くの人で賑わっていました。懐中電灯を片手に、真っ暗な道を進む本格的なもの。中から聞こえる悲鳴に、順番を待つ子どもたちは強がりながらも楽しみに待っていました。

日もだんだん暮れると、おやじの会の皆さんによる花火大会が開催されました。音楽に合わせて色とりどりの花火が夜空を舞い、大歓声があがりました。

当日は子どもたち、ご家族の方はもちろん、地域の方、先生のご家族など多くの方が来場されました。

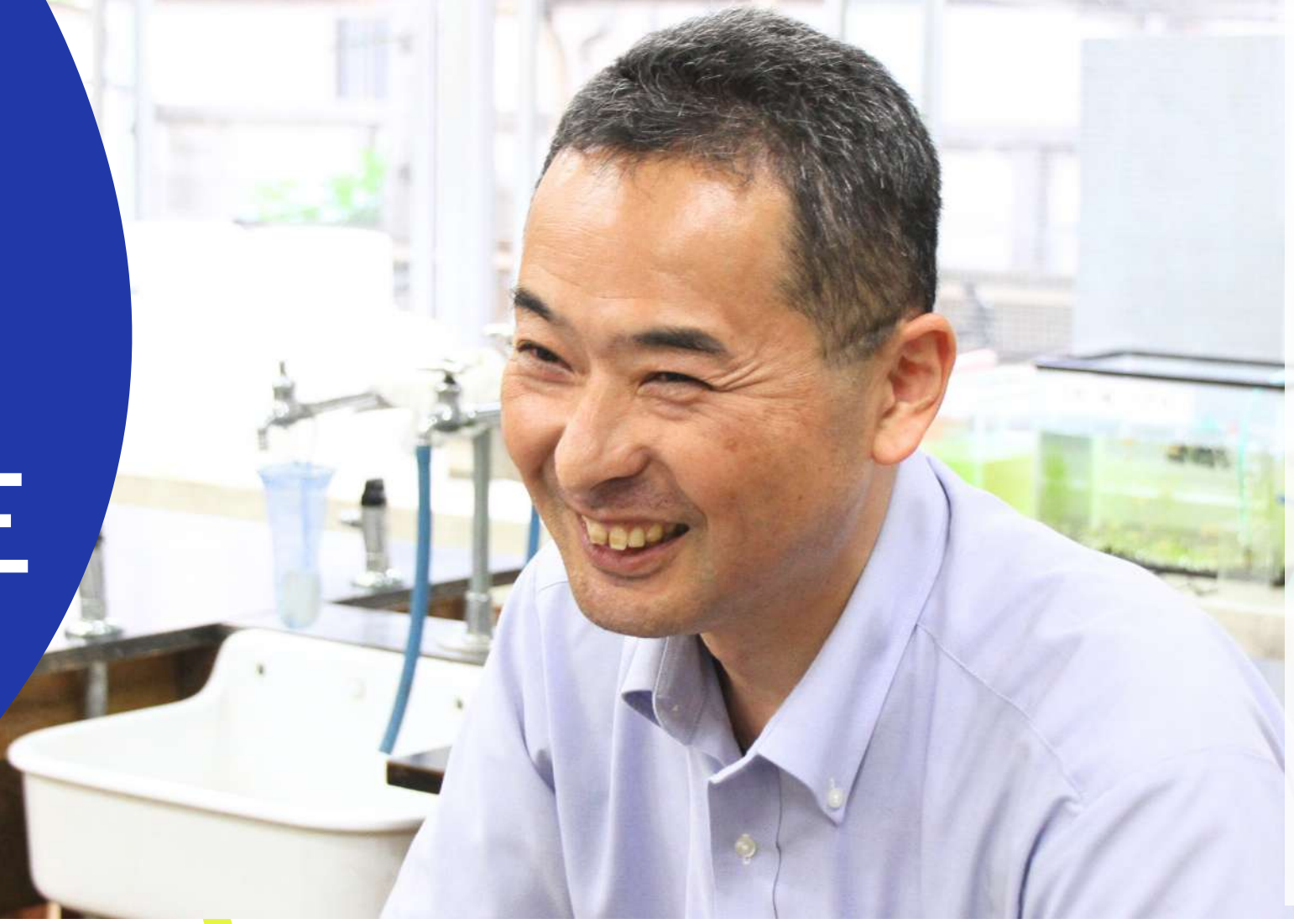
夏休みの最後の思い出として、子どもたちの心に残ったことでしょうか。

準備、運営いただいた保護者の方、地域の方、本当にありがとうございました。



# 小沼 一実 先生

Kazumi Konuma



私は、究極の裏方です。

今年度から赴任された小沼副校長先生に、教師として思うこと、同じ親として思うこと、ざっくばらんに話していただきました！

## おなづか小の印象はいかがですか？

まず児童の皆さんは、とってもあいさつが上手です。四月に転任してきたばかりで、まだ名前も顔も覚えてもらえてない時から、立ち止まって目を見て、元気にあいさつをしてくれる児童の多いこと！人懐っこいですよ。これは驚きと同時に嬉しかったです。

一緒に働く仲間でもある先生方は、掛け値なしに、全職員が熱心であることに感動しました。手を抜く先生なんて一人もいません。熱意あふれた教師集団であることは私にとっても誇りです。そこは皆さんに安心していただきたいと思います。

## 小沼先生の、とある1日

### 朝

学校到着後、すぐに校舎を1周する点検から始めます。

トイレ、屋上、各教室、校庭、遊具など、不審者の侵入形跡や施設状態を細かく確認します。

安心安全に学校が始められる状態であることがわかってから、児童の受け入れを始めます。

その後、校門の見守りを兼ねたフリージョイランニングでは生徒と一緒に走っています。

### 午前中

書類作成から保護者対応、業者対応、教育委員会の対応、先生方のマネジメントまで、何でもやります！

### 昼休み

児童たちと同じ時間帯に給食をいただいています。おなづか小のソース焼きそばは世界一！

### 午後

時間がある日は授業の様子をみにいきます。状況によっては私が授業をするケースもあります。

### 退勤

ワークタイムバランスを示す意味でも、帰る日は、18時には退勤しています。

児童たちが「毎日来たいな」と思える学校づくりのために頑張ります！



## 小沼先生にとって「副校長」とは？

ざっくりと言えば、進行管理とまとめ役です。

教育の現場では、主役はあくまでも担任や専科の先生。この先生方が、毎日いかに楽しく、いかに全力で仕事にあたるかを、考えながら支えてマネジメントするのが副校長の仕事だと思っています。

先生方が楽しく現場を盛り上げてくださる事で、結果的に児童たちも生き生きとしますからね。そんな様子を見られること、裏方から少しでも関わることがこの仕事の醍醐味です。

## 小学生のうちに親が心がけることは

趣味でもなんでも、時間がある限りは親と子で一緒に



にやること、同じ時間を過ごすことそのものが大事だと思っています。物事の考え方、言葉づかい、挨拶、礼儀などに関しても、良くも悪くも親にそっくりになってきます。私も自身も二人の娘がいますが、自分の欠点も見事に反映されていて反省することもあります。(笑)。

これから成長するにつれ、親が子どもと一緒に過ごす時間は限られてきます。だからこそ、少しでも時間を取れたら「自身の生き方、生き様を見せる」ことを意識してみたいかがでしょうか。

## 子どもたちに伝えたいこと

自分のことは自分で責任をもつことと相手の考えを尊重すること、これを小学生のうち身に付けてほしいですね。

例えば友達とケンカになる理由の多くは、相手の言い分を納得できていないままだからです。自分の意見を言うことも大事ですが、相手の言い分を聞くこと、自分の言い分は全てが通らないことを理解し、納得することも重要です。これから大人になる上でも意識し続けなければなりません。何ごとも、一生学んで、失敗からも学んでいっていただく。大人の私もまだまだ失敗して学んでいる最中です。



# 小沼副校長先生 大図鑑

小沼副校長先生ってどんな人？ふだん知ることのできない情報まで、  
たくさんの質問に答えていただきました。皆さんとの共通点はありましたか？  
小沼先生、ありがとうございました！

## 座右の銘

継続は力なり

## 得意科目

国語、社会、体育

## 苦手科目

算数、理科、家庭科(裁縫)

## 小学生の頃の夢

特急列車の運転手  
教師

## 尊敬する歴史上人物

河井 継之助  
坂本龍馬  
上杉謙信  
島津義弘

## 好きなマンガ

スラムダンク

## 好きな本

がんくつ王

## 好きなゲーム

電車でGO!

## 好きなスポーツ

バスケットボール(高校部活)  
バドミントン(中学部活)  
野球  
スキー(指導員資格あり)

## 出身

東京都北区生まれ、  
世田谷区育ち

## 長所

クヨクヨしない  
楽観的

## 短所

気が短い

## 休日の過ごし方

ボウリング  
娘と海釣り  
読書  
ピアノ

## カラオケの十八番

カナリヤ / 米津玄師  
カナタハルカ /  
RADWIMPS

## 家族

妻、長女(高1)、次女(小6)

## 身長

175cm

## 足のサイズ

26.5cm

## 血液型

AB型

## チャームポイント

えくぼ



※酒井校長先生のインタビューも「がまのほ」233号に掲載されています。合わせてご覧ください！